

8月24日発生 土石流災害 山田屋谷川（島根県江津市桜江町市山）

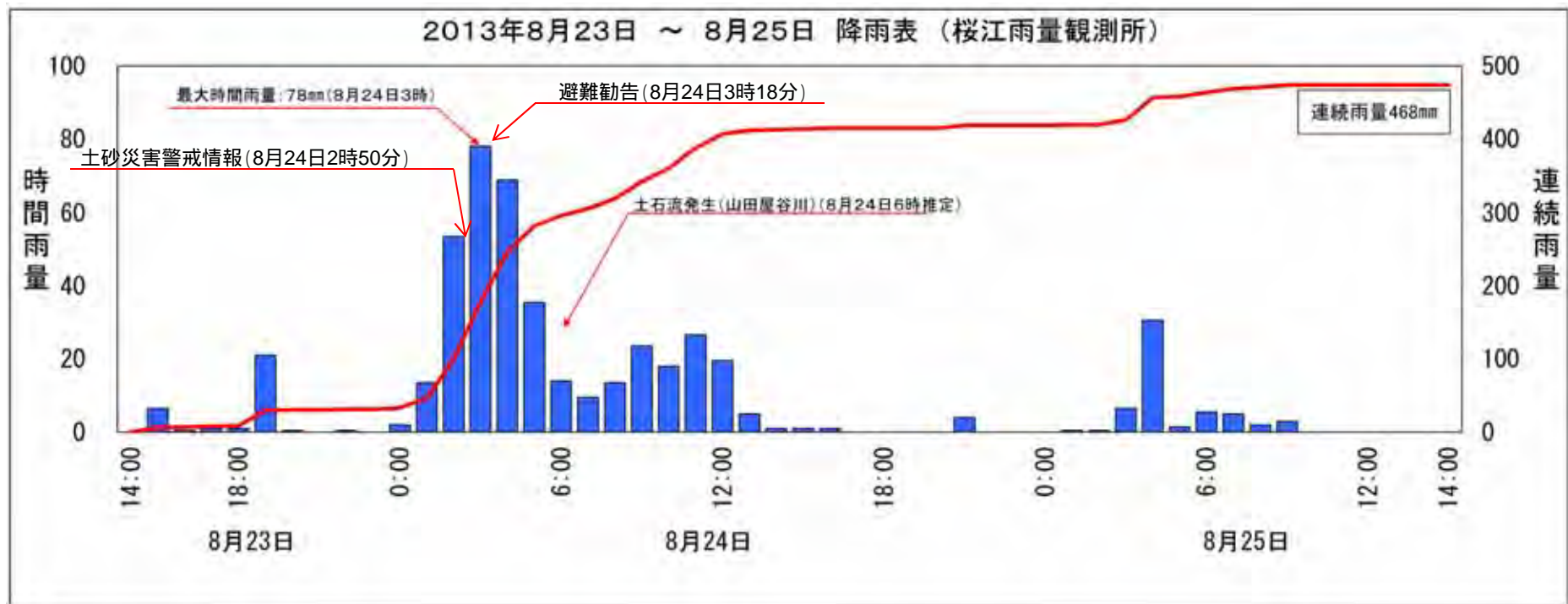
観測所名	桜江
読み	さくらえ
水系名	江の川
河川名	その他
所在地	島根県江津市桜江町川戸
管理区分	気象庁
所管	松江地方気象台

雨量状況

発生降雨による総雨量 474mm

最大時間雨量 92.5mm (8月24日2:21~3:21)

最大24時間雨量 408mm(8月23日14:00~24日14:00)

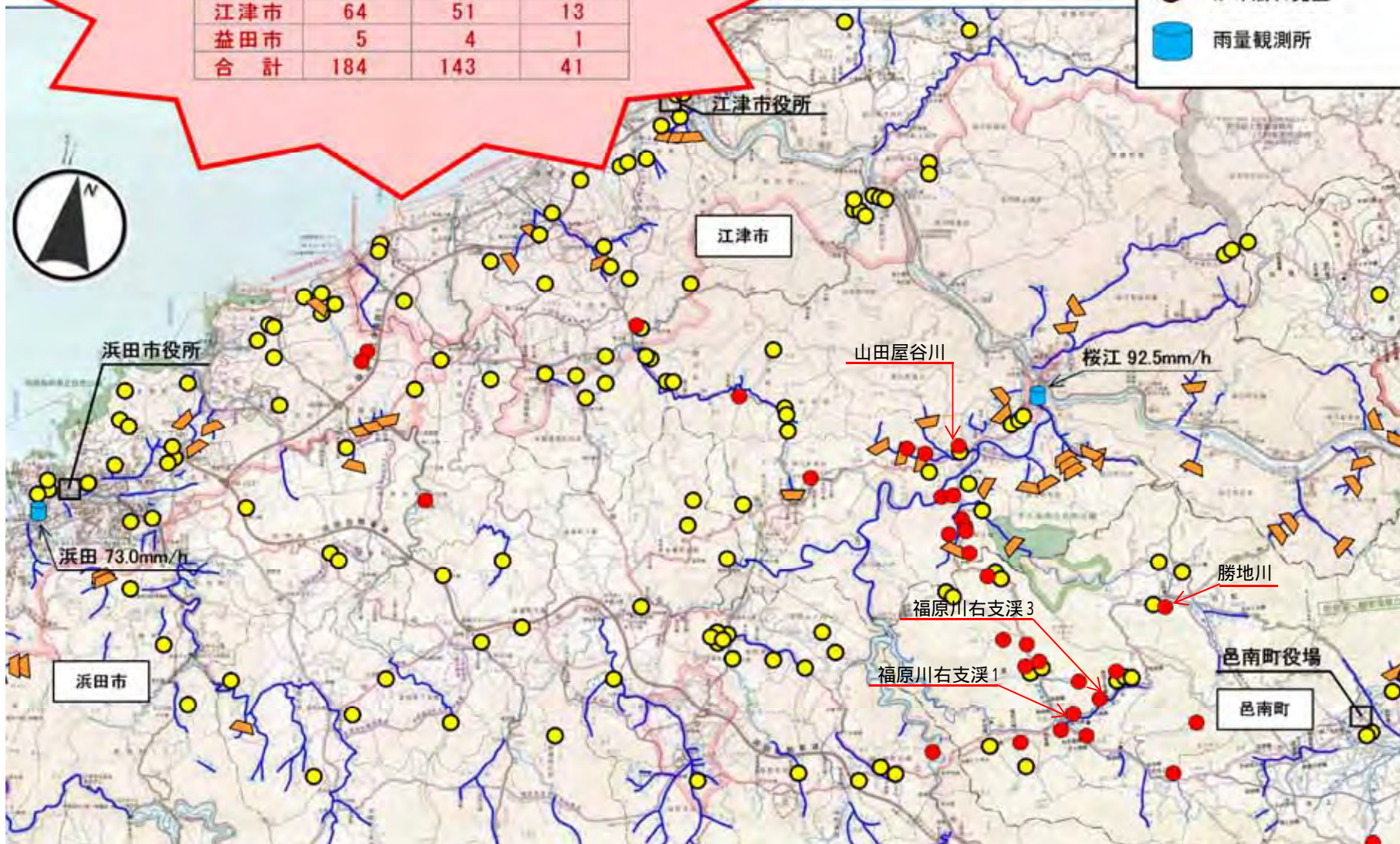


発生

市・町	土砂災害	(箇所)	
		がけ崩れ	土石流
川本町	2	2	
邑南町	47	26	21
浜田市	66	60	6
江津市	64	51	13
益田市	5	4	1
合計	184	143	41



- 凡例
- 砂防河川
 - 土石流を捕捉した砂防えん堤
 - 土石流発生
 - がけ崩れ発生
 - 雨量観測所

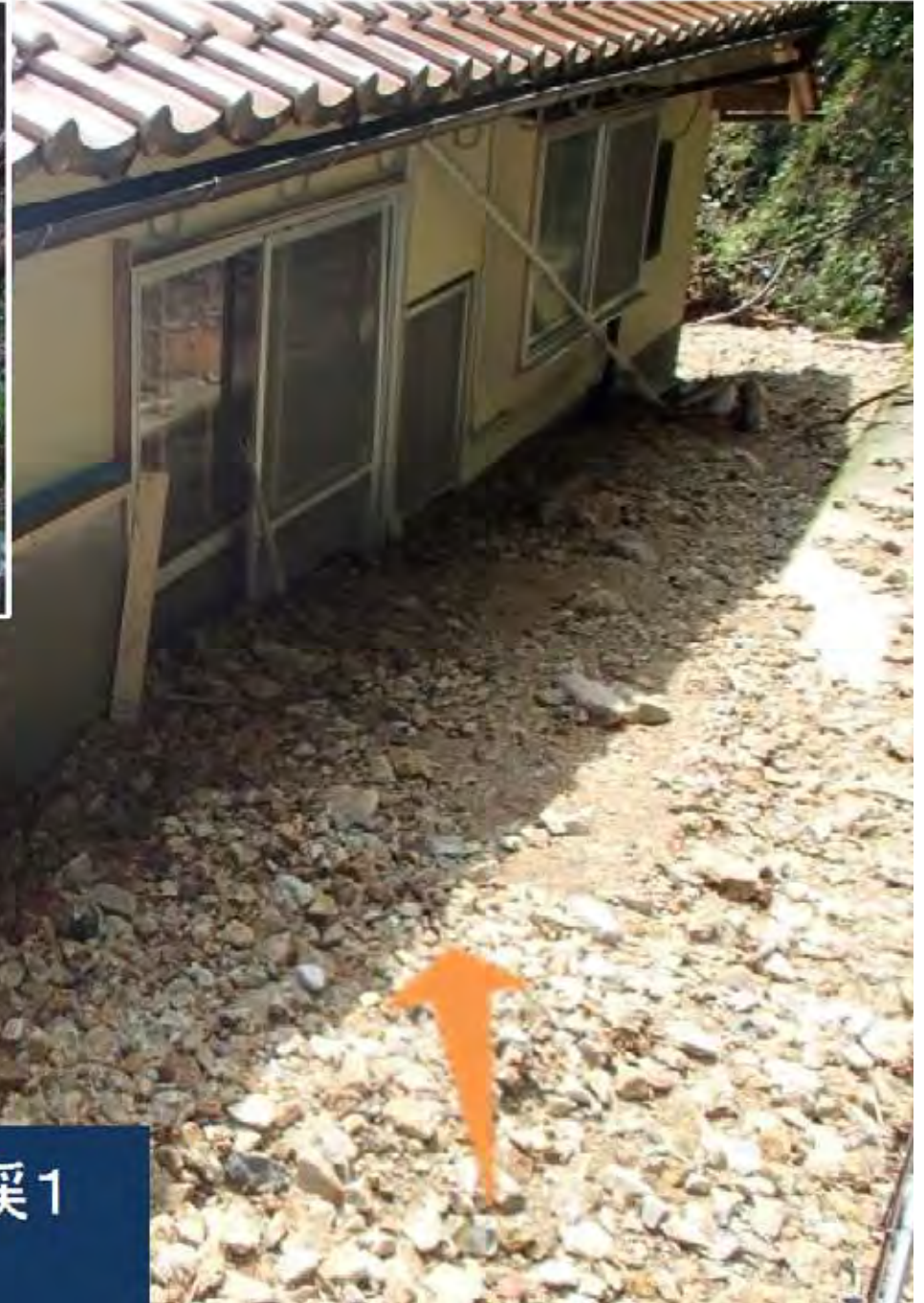




邑南町日和地内・勝地川
日和中央自治会館(避難所)一部損壊



邑南町日貫地内・福原川右支溪3
人家床上浸水



邑南町日貫地内・福原川右支溪1
人家床上浸水



江津市桜江町市山地内・山田屋谷川
人家床上浸水

がけ崩れの被害



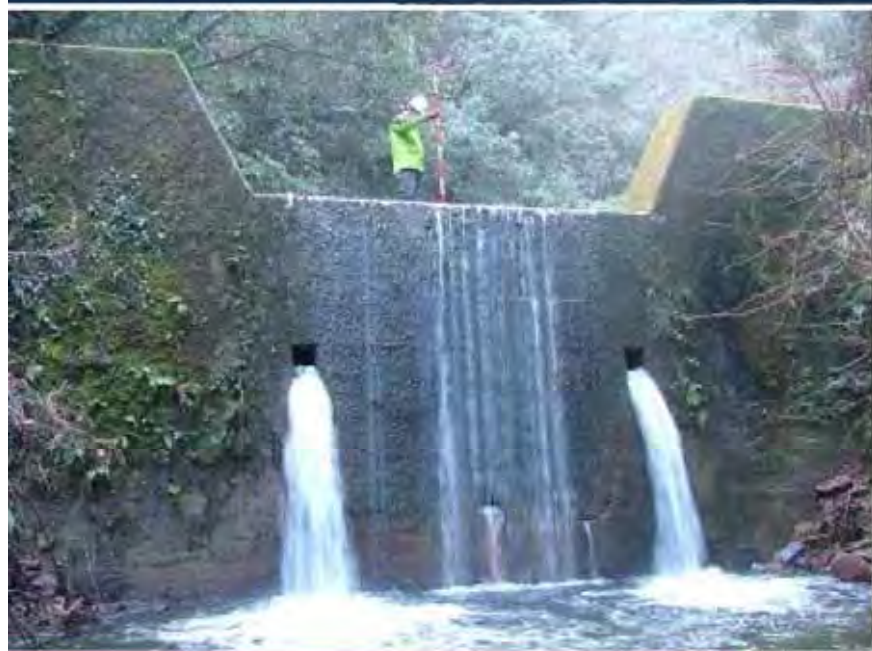
浜田市横山町地内

邑南町矢上地内・門谷川



砂防えん堤が土石流を捕捉した
捕捉土砂量 $V=3600\text{m}^3$

江津市桜江町川越地内・渡川



砂防えん堤が
土石流を捕捉した
捕捉土砂量 $V=1400\text{m}^3$

江津市桜江町江尾地内・糸谷川



土石流を捕捉した
えん堤と下流側の状況
捕捉土砂量 $V=1800\text{m}^3$

がけ崩れ防止施設

崩れた土砂から人家を守った。

浜田市長沢町地内・長沢Ⅳ地区



平成25年8月に江津市及び^{ごうつし}邑南町^{おおなんちょう}で発生した土石流に対して
災害関連緊急砂防事業を実施します。

土木部砂防課

島根県西部豪雨により発生した土石流に、緊急的に対策工事を実施します。



やまだやたにがわ ごうつしさくらえちういちやま
【山田屋谷川】江津市桜江町市山
保全対象: 人家8戸
市道0.06km
対策工 : 砂防堰堤1基



ふくはらがわみぎしけい おおなんちょうひぐい
【福原川右支溪1】邑南町日貫
保全対象: 人家1戸
県道0.06km
対策工 : 砂防堰堤1基



ふくはらがわみぎしけい おおなんちょうひぐい
【福原川右支溪3】邑南町日貫
保全対象: 人家2戸
県道0.08km
対策工 : 砂防堰堤1基



こんびらがわ おおなんちょうひぐい
【金比羅川】邑南町日貫
保全対象: 人家11戸
県道0.13km
町道0.20km
対策工 : 砂防堰堤1基

8月24日発生 土石流災害 山田屋谷川（島根県江津市桜江市山）

流域概要図(被災状況)

- 【被災状況】
- ・市道 (L=60m)
 - ・人家1戸 床上浸水

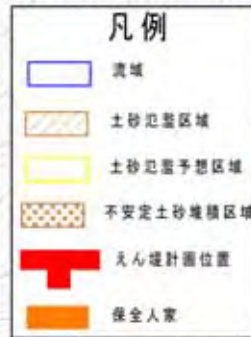
流出土砂発生源



不安定土砂堆積状況



不安定土砂堆積区間



- 【保全対象】
- ・市道 L=60m
 - ・人家8戸

被災状況



被災状況(人家被害の状況)



被災状況 (市道土砂流出状況)



被災人家(床上浸水)

1 3 4 5 6 7 8

山田屋谷川 施設配置計画

砂防堰堤工 (H=9.0m ,L=49.5m)

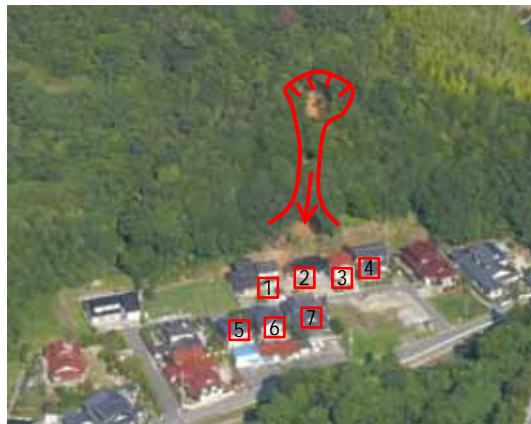


堰堤計画位置(下流より上流を望む)

平成25年8月24日に江津市嘉久志町で発生したがけ崩れに対して
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業を実施します。

土木部砂防課

8月24日の豪雨に伴い発生したがけ崩れに、緊急的に対策工事を実施します。



全景写真

【嘉久志地区】

発生日時 : 平成25年8月24日
保全対象 : 人家7戸
崩壊の規模 : 幅14m
 高さ35m
主な対策工 : 吹付法砕工640㎡



崩壊した斜面の様子



土砂の流下状況

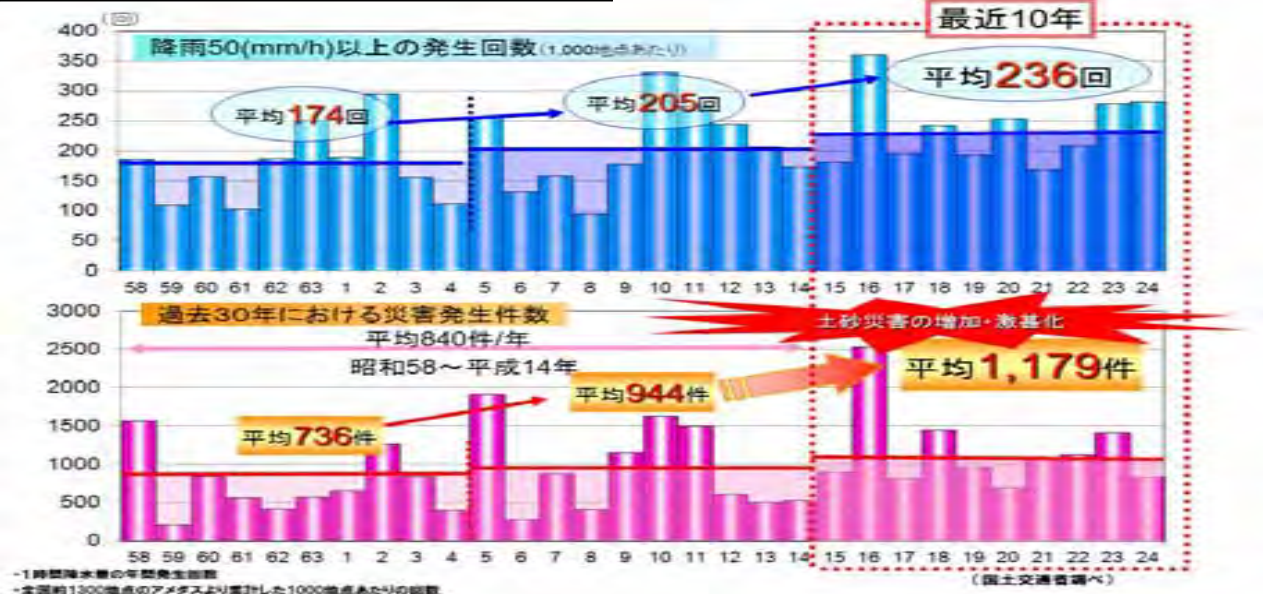


がけ崩れにより被災した人家

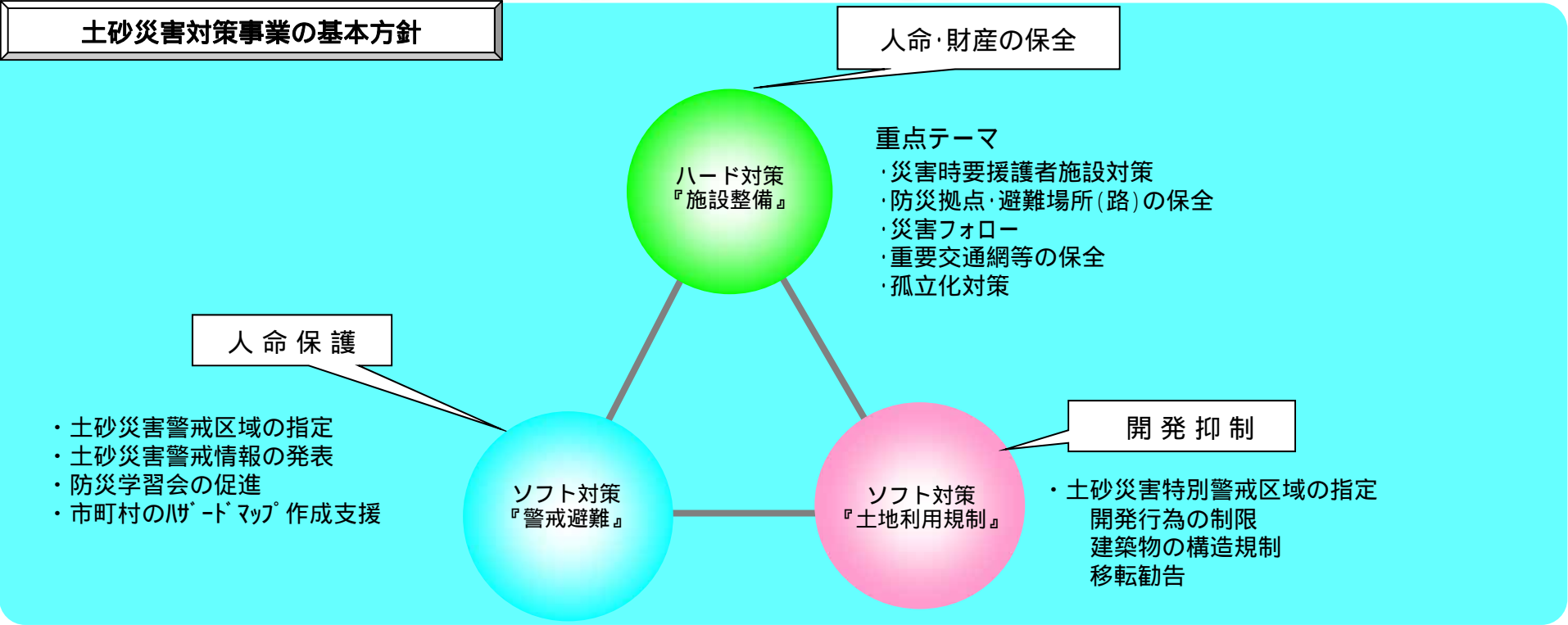
昭和58年災害、平成18年災害、平成25年災害の比較

		昭和58年災害	平成18年災害	平成25年災害	
異常気象 の概要	主な降雨	7月19日～23日	7月15日～22日	7月28日	8月23日～25日
	最大時間雨量	91mm/hr (浜田測候所)	74mm/hr (大田市川合)	91.5mm/hr (津和野町森村 観測史上1位)	92.5mm/hr (江津市桜江町 観測史上1位)
	最大24時間雨量	331mm/day (浜田測候所)	276mm/24hr (松江市片江)	381.0mm/24hr (津和野町森村 観測史上1位)	413.5mm/24hr (江津市桜江町 観測史上1位)
	最大総雨量	522mm 7月19日21時～23日15時 (浜田測候所)	531mm 7月15日23時～21日18時 (雲南市入間)	381.0mm 7月28日3時～28日17時 (津和野町森村)	474.0mm 8月23日8時～25日13時 (江津市桜江町)
	主な被災箇所(現市町名)	浜田市、益田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町	県下全域(津和野町及び吉賀町を除く)	津和野町	浜田市、江津市、邑南町、美郷町
概 要	県西部を未曾有の豪雨が襲い、三隅川、益田川、周布川等の決壊や山崩れ、がけ崩れが多発した。土砂災害による犠牲者が死者・行方不明者全体の8割を占めた。特に、河川の氾濫を警戒して、山手や高台に避難した人々が山崩れに巻き込まれ犠牲が大きくなった。	梅雨前線が九州地方から東日本に停滞し活動が活発化したため、7月の月間平均雨量の2倍を超える大雨となった。被害は県下全域(津和野町及び吉賀町を除く)に及び、松江市街地の浸水や神戸川の氾濫等甚大な被害が発生した。土砂災害も多発し、雲南市掛合町多根、美郷町久保では死者が出る被害となった。	記録的な集中豪雨により島根県と山口県の県境付近に甚大な被害をもたらした。津和野川支川名賀川上流域で土石流や斜面・山腹崩壊が多発し、津和野川との合流部において浸水被害が発生した。	記録的な集中豪雨により県西部に甚大な被害をもたらした。特に浜田市東部、江津市西部、邑南町西部で土石流、斜面・山腹崩壊が多発した。敬川流域中流域で広範囲に浸水被害が発生した。	
公共施設 災害	箇所(通年)	18,358箇所	3,010箇所	2,050箇所(12/27現在)	
	金額(通年)	115,519百万円	20,462百万円	17,920百万円(12/27現在)	
人的被害	死者	103名(うち土砂災害によるもの87名 84%)	4名(うち土砂災害によるもの2名)		1名
	行方不明者	4名	1名	1名	
	重傷	61名	1名	1名	
土砂災害 による被害	土砂災害	1,067	101	34	44
	土石流	285	8	22	20
	がけ崩れ	775	82	12	24
	地すべり	7	11		
	人家被害	1,448戸	50戸	6戸	16戸
	全壊	442戸	2戸		3戸
	半壊	312戸	2戸		4戸
一部損壊	694戸	46戸	6戸	9戸	
土砂災害 防止施設 の整備状 況	砂防えん堤	783基	1,329基	1,450基	
	地すべり防止施設	27地区	94地区	107地区	
	急傾斜地崩壊防止施設	97地区	580地区	611地区	
土砂災害 対応事業	災害関連緊急事業	179箇所 8,012百万円	9箇所 1,340百万円	8箇所 1,161百万円	
	砂防事業	65箇所 4,312百万円	3箇所 509百万円	7箇所 1,125百万円	
	地すべり対策事業	8箇所 507百万円	4箇所 632百万円		
	急傾斜地崩壊対策	106箇所 3,193百万円	2箇所 199百万円	1箇所 36百万円	

集中豪雨と土砂災害が増加、激甚化



土砂災害対策事業の基本方針



ご清聴ありがとうございました